

ネパール政治ニュース（18年10月）ヘッドライン

政 治	
内政	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 9日、NCPのラムビル・マナングール下院議員が、バンデム・ゴータム元副首相を下院議員にするため議員辞職を表明。</li> <li>(2) 11日、国軍は、約10年ぶりに記者会見を開催し、タバ国軍参謀総長が出席。</li> <li>(3) 13日、「州2」は閣議にて州警察法案を承認。</li> <li>(4) 21日、NCP中央書記局会議で、マナングール下院議員の辞表の不受理を決定。</li> <li>(5) 29日、KPオリ首相、胸部の痛みと呼吸困難を訴え入院（11月2日退院）。</li> </ul>
外交	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 5日、第一回ネパール・カナダ二国間協議メカニズム会合がオタワにて開催。</li> <li>(2) 15日、ネパール・インド国境治安会合がインドのアラリアにて開催。平和・治安、犯罪活動対策、輸送分野の課題を協議。</li> <li>(3) 18日、ヒマラヤン航空は、カトマンズ - 重慶間の直行便を週1便で就航。</li> <li>(4) 24～30日、イシュワル・ポカレル副首相兼国防大臣は、魏鳳和国務委員兼国防部長（国防相）の招待で北京を訪問し会談。両者は、今後5年間で1.5億元の人道災害支援に係る機材支援に係る合意文書に署名（27日）。ポカレル副首相兼国防大臣は、許其亮中国中央軍事委員会副主席と会談（27日）。</li> <li>(5) 26日、プспа・カマル・ダハルNCP共同議長は、インドのシンクタンクの招待でデリーを日帰り訪問。</li> <li>(6) 29～11月1日、ビディヤ・デヴィ・バンドリ大統領はカタールを訪問。バンドリ大統領は、シェイク・タミーム・ビン・ハマド・アール・サーニ首長と会談（31日）。</li> <li>(7) 30日、ネパールとインドは、ロヒンギャ難民の入国を共同で監視すると述べた。</li> <li>(8) 31日、第一回ネパール・モンゴル二国間協議メカニズム会合がカトマンズで開催。</li> </ul>